



「2030年度燃費基準達成車」
e:HEV X (FF)、e:HEV Z (FF)、e:HEV PLaY



「2030年度燃費基準90%達成車」
e:HEV X (4WD)、e:HEV Z (4WD)



「平成30年排出ガス基準75%低減レベル」認定車
全タイプ

基礎情報	車両型式	6AA-RV5		6AA-RV6	6BA-RV3	6BA-RV4		
	原動機	型式	LEC-H5			L15Z		
		総排気量(L)	1.496					
駆動装置	駆動方式	FF	4WD	FF	4WD			
	変速機	CVT						
環境性能情報	燃料消費率*1	JC08モード	燃費(km/L)	30.4	26.4	—		
			CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	76.4	87.9	—		
		参考	2030年度燃費基準達成車		2030年度燃費基準90%達成車			
		WLTCモード	燃費(km/L)*2	25.0	24.8	22.0	17.0	15.6
			市街地モード(WLTC-L)	24.7	24.5	21.8	12.8	12.1
			郊外モード(WLTC-M)	27.1	26.7	23.7	17.7	16.2
	高速道路モード(WLTC-H)		23.9	23.8	21.1	19.2	17.3	
	CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	92.9	93.6	105.5	136.6	148.8		
	排出ガス	適合規制・認定レベル	平成30年排出ガス基準75%低減					
		試験モード	WLTCモード					
認定基準値 (単位:g/km)		CO	1.15					
		NMHC	0.025					
		NO _x	0.013					
	PM	—						
参考	九都県市指定低公害車の基準に適合 (平成30年基準)			—				
適合騒音規制レベル	平成28年騒音規制 規制値:加速走行70dB(A)							
エアコン冷媒	種類/GWP値*3	HFO-1234yf/1 *4						
	使用量	420g				370g		
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)							
環境負荷物質削減	鉛*5	自工会2006年目標達成(1996年使用量*6の1/10)						
	水銀*7	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*8)						
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)						
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)						
	自工会目標適用除外部品	*5:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *7:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)						
リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示	100g以上の樹脂部品全て						
	リサイクルし易い材料*9を使用した部品	アンダーコート、インパネ表皮、ウインドウモール、ウォッシャーチューブ、エアフローチューブ、エンジンハーネス、オープニングトリム、カウルトップガーニッシュ、グローブボックス、ドアモール、バンパーフェース、ピラーガーニッシュ、ルーフモールなどの内外装部品						
	再生材を使用している部品	バッテリーカバー、バッテリーボックス、吸音材、カーベット、シェード、シェードBAG						
	リサイクル可能率	車全体で95%以上*10						
環境への取り組み	環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:電球と点火プラグ、塩ビ・ゴム部品、電子基盤、電気部品のはんだ、圧電素子等(PZTセンサー)					
		水銀	全廃済み					
		六価クロム	全廃済み					
		カドミウム	全廃済み					
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車			—			

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
 *2 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。
 *3 GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数)
 *4 フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。
 *5 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。
 *6 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。
 *7 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。
 *8 「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。
 ※ この環境仕様書は2021年4月現在のものです。